

川根本町 図書室だより



2023年2月号

- ・文化会館図書室(小長井)
- ・山村開発センター図書室(上長尾)
- ・移動図書館車やまびこ号:川根本町内7コース
TEL:0547-59-3106(文化会館)
TEL:0547-56-2231(山村開発センター)

- ☆ 開室時間:午前9時~午後5時
- ☆ 休室日:月曜日・第3日曜日(19日)・祝日の翌日(12日・24日)
- ☆ やまびこ号巡回コースは
かわねフォン、町のホームページでご確認いただけます。
なお、年間予定表は図書室で配布しています。

新 着 図 書

『現象が一変する「量子力学的」パラレルワールドの法則』村松大輔 著 サンマーク出版

素粒子の摩訶不思議な性質

文



「周波数帯」が変われば、現れる「人・物・事」が変わる!最新科学にもとづいて「すぐそこ」にあるパラレルワールドのメカニズムを解説しながら、量子力学を日々の生活に生かす方法を紹介する。

『心あたたまる老人ホームのお話』

小島すがも 著 Gakken

素晴らしき、じいじ、ばあば

山



親子の愛情、夫婦のキズナ、独り身の喜怒哀楽...。老人ホームで晩年を生きる、最強のじいじと最愛のばあばたち。認知症になっても、車いすになっても、自分らしく生きればそれがしあわせ! 笑える感動ノンフィクション。

『日本の仏様ご利益事典』

塩入法道 著 神宮館

運気アップ!!

文

健康・長寿の薬師如来、金運・商売繁盛の大黒天、芸能・学業の弁財天、文殊菩薩...。ご利益別にさまざまな仏様を取りあげ、その仏様の由来や特徴、祀られている寺院などとともに紹介。仏様の基本的な知識も解説する。



『お茶のすごい健康長寿力』

栗原毅 著 主婦の友社

緑茶の力を最大化する!

山

緑茶はおいしく全身によい効果をもたらしてくれる、身近な天然薬。緑茶で摂れる成分とその働きを解説するほか、最強のお茶の飲み方、有効成分を効率よく摂るお茶の食べ方、日々を豊かにする緑茶の秘密などを紹介する。



CD

NEW



山

『LUXURY DISEASE』
ONE OK ROCK



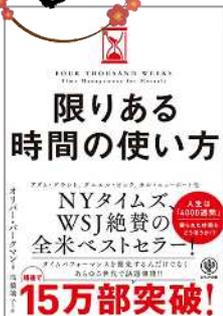
山

『THE BEST ALBUM』
玉置 浩二

文化会館図書室所蔵	山村開発センター図書室所蔵
<p>● 『グッドナイト』 折原一 著 光文社</p> <p>アパート「メゾン・ソレイユ」に入居しているのは、眠りに問題を抱える人ばかり。ぐっすり眠れるなら、死んでも構わない!? “騙りの名手”の企みを堪能できる連作短編集。</p> <p style="text-align: right;">小説</p>	<p>● 『ギフトッド』 藤野恵美 著 光文社</p> <p>国内トップの大学を卒業し一流企業に就職したものの退職、現在はフリーランスの翻訳者として暮らす凜子。姪の中学受験に伴走することになった凜子は、自分の半生を振り返り…。</p> <p style="text-align: right;">小説</p>
<p>● 『秋麗』 今野敏 著 角川春樹事務所</p> <p>かつて特殊詐欺の出し子だった戸沢の遺体が発見された。遺体が見つかる前日に彼と一緒にいた釣り仲間の猪狩と和久田に安積警部補が話を聞きに行くと、ふたりとも何かに怯えた様子で…。</p> <p style="text-align: right;">小説</p>	<p>● 『教誨』 柚月裕子 著 小学館</p> <p>遠縁の死刑囚・響子の身柄引受人に指名された香純と母は、刑の執行後、遺骨を受け取った。香純は、「約束は守ったよ、褒めて」という響子の最期の言葉の真意を探り始め…。</p> <p style="text-align: right;">小説</p>
<p>● 『タングル』 真山仁 著 小学館</p> <p>世界を変える可能性を持つ光量子コンピューター開発の第一人者・東都大学の早乙女教授は、研究費を削る日本を見限り、シンガポールで研究を進めていた。そこへ利権を狙う国々が絡んで来て…。</p> <p style="text-align: right;">小説</p>	<p>● 『おもみいたします』 あさのあつこ 著 徳間書店</p> <p>申し込みば半年待ち。評判のお梅の揉み治療だが、一刻の猶予もない患者が現れた! お梅が頭風に苦しむお清を揉みはじめると、お清の身体に潜む「淀み」を感じて…。</p> <p style="text-align: right;">小説</p>
<p>● 『タクジョ! みんなのみち』 小野寺史宜 著 実業之日本社</p> <p>高間夏子は、女性タクシードライバー。運転手とお客さん、タクシーの車内で響き合う、一期一会の心もよう。人生の機微を紡ぐ名手が、味わい深い人間ドラマを描く。</p> <p style="text-align: right;">小説</p>	<p>● 『馬上の星 小説・馬援伝』 宮城谷昌光 著 中央公論新社</p> <p>夜に輝く巨星・馬援と天高く上る日のような劉秀。乱世のなか、互いを君臣と選びとったふたりは、新王朝樹立の戦いに挑む。「草原の風」「吳漢」に続く、後漢建国の物語。</p> <p style="text-align: right;">小説</p>
<p>● 『ノラネコぐんだんうみのたび』 工藤ノリコ 作 白泉社</p>  <p>海の旅へとでかけたノラネコぐんだん。夜になると、そっと船にしひびこみ、船上のプールで楽しく遊んでいましたが…。</p> <p style="text-align: right;">小説</p>	<p>● 『水本の小説』 北村薫作 新潮社</p> <p>向田邦子、小林信彦、エラリー・クイーン…。本を愛する作家が、言葉と物語からあふれる力を掬いと、その輝きを伝える<本の私小説>7篇を収録する。</p> <p style="text-align: right;">小説</p>

『 限りある時間の使い方 』 オリバー・バークマン 著 かんき出版

効率化して頑張ってもムダ。時間の悩みは消えない



文化会館図書室所蔵

メールや用事は日々どんどんやってくる。一つ片付けば、また一つ目の前に現れる。体がいくつあっても足りない状況に陥ると、もっと賢く時間を管理し、よりスピーディーにより無駄なく物事を片付けたいと思う。

どうすればよいのか…やることのリスト化。早起き。スマホのアプリ。お掃除ロボット。便利な道具を使ってあらゆるものを時短・効率化?それとも「日々のあらゆる時間を努力でみたく、超人的な自制心」があればよいのか…

著者は自らの体験談で語る…効率化のスキルと道具を使うことで、やることリストを超速でこなすことはできた。しかし、その結果ありえないほど大量の仕事がその空いた時間に舞い込んできた。

効率化には成功したが時間に追われる現実からは逃れられず、ストレスfulのまま。幸せではない。つまり**生産性を追い求めることは異**であったと…。

そして、これは「やること」に限らず「不安」や「心配事」にもあてはまる。どんなに時間を管理してもタスクがゼロになることはないし、何も心配事のない平穏な状態なんて実現できるわけがない。そもそも人生はコントロール不能だし、やろうと思えばやることは無限にあるのだから…

では、無限のやることループの中で、いかにして我々は時間のある状態へたどりつけるのか。限りある時間の中でゆったりとくつろげるのか…。生産性依存に陥りがちな日々の中で、大きな励ましをもらえる一冊です。